

朝霞西高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男)493 (女)456	計	949				
ホームページ	http://www.asakanishi-h.spec.ed.jp/										
アクセス	東武東上線 朝霞駅南口下車 徒歩 20 分 またはバス 5 分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・国・数・英を重視した教育課程と少人数制授業の実施。 ・31単位制による十分な授業時間の確保(週に1回の7限授業実施) ・生徒による授業評価アンケートにもとづく授業改善と研修会等による授業力向上。 ・2年次からの文系・理系選択と3年次からの進路実現に必要な選択科目の充実。 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・女子バスケットボール部 ・サッカー部 ・野球部 ・陸上競技部 ・バドミントン部 ・卓球部 ・硬式テニス部 ・音楽部 ・演劇部 ・書道部 他 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭(6月実施) ・オーstralia短期留学(7～8月) ・しいのき祭(文化祭 9月) ・修学旅行(沖縄方面等・2年生) 令和2年度は延期または中止 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・朝霞一中(あいさつ運動・生徒会)(ふれあい祭・ギター部) ・朝霞四中(出前授業)(ふれあい祭・音楽部) ・朝霞市文化祭(書道パフォーマンス・書道部) ・朝霞市農業祭(野球部) ・朝霞市体育祭開会式(音楽部) ・南朝霞公民館(わくわくサマチャレンジ・ハンドメイド部)(小学生書初め指導・書道部) 他 										
進路	状況	四大	155人	短大	26人	専門	108人	就職	19人	その他	38人
	傾向	<p>四大・短大への進学希望者が7割弱であり、近年は指定校推薦・AO入試だけでなくセンター試験利用や一般受験による難関大学への進学者も増加してきた。</p> <p>平成30年度の実績では、埼玉、山口、早稲田、立教、中央、学習院、法政、芝浦工業、日本、東洋、駒沢、獨協、武蔵等の各大学に合格(浪人を含む)。</p>									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

自らの成長を望む生徒、伸びようとする生徒。豊かな感性を持ち自己肯定感のある生徒を育てます。

<[詳しい入学者選抜基準はこちら](#)>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

3 育成方針（朝霞西高校～生徒の成長物語～）



「伸びる朝西、伸ばす朝西！！」



女バス！
目指せ関東大会

多様な
学習活動



部活動の充実

輝け！
朝西生

自主的な学校行事の充実

第一希望を叶える進路指導

国際交流による異文化理解

朝霞西高校では、入学から卒業まで、個々の生徒の実態に応じた丁寧な指導を行います。中学校で躓いたことがあっても、様々な取り組みで学習習慣を定着させ、規律と秩序・マナーと思いやりを重視した生徒を育成し、個に応じたあきらめない進路実現を目指しています。



1 年次目標

1年 自己理解を深め、充実した高校生活のための目標を立てさせる。
様々な進路について知る機会を通じ、職業観を育成する。

2年 進路選択に向けて情報収集の機会を与え、具体的な進路目標の確立を促す。

3年 的確な情報提供を行い、個々の志望に応じたきめ細やかな指導を行う。
進路目標の実現のために、具体的・継続的な努力をさせる。

2 具体的な取り組み

- ・ **7時間授業（週31単位制）**による授業時間確保と**少人数制授業**（国・数・英）の実施
- ・ 基礎学力向上のため**週末課題**（毎週末に国・数・英の宿題有り）と週明け小テストの実施
- ・ **自習スペース**の活用と補習の実施
- ・ 制服の正しい着用や校内での携帯電話使用禁止等の**はじめのある生徒指導**
- ・ **部活動と生徒会活動**の充実（生徒による自主的活動）
- ・ 1年次からの計画的な**進路ガイダンス**の実施
- ・ **オーストラリア短期留学（2週間）**の実施
（姉妹校：プロサパイン高校）



校舎廊下にある自習スペース

3 成長した生徒からのメッセージ！

私は指定校推薦での受験を考えていましたが、いろいろな方々の勧めで一般受験に変更しました。やや、受験勉強を始めるのが遅かった私ですが、模試の結果が悪いからといって諦めないで、最後まで続けた人が勝ちだと思います。最後まで頑張ってください。

私はオーストラリア短期留学に参加して、新しい環境に対応できる力がついたことや、新しい出会いなど、様々な事柄を経験できました。最初ホームステイ先に着いてもホストファミリーとあまり会話が弾まなかったりしましたが、徐々に打ち解けていき、互いの趣味や友人の話などができるようになりました。